



〈COPY〉

# Governor's Monthly Letter

No. 9 15. FEB. '80  
第9信 昭和55年2月15日

GOVERNOR TAMOTSU KAWASE

Office: 7th Fl., Daiei Bldg., 1-11-20, Nishiki, Naka-ku, Nagoya, Japan 460 Tel.(052)211-4415

国際ロータリー第260地区 ガバナー 川瀬 保

事務所 〒460 名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル7階 電話(052) 211-4415

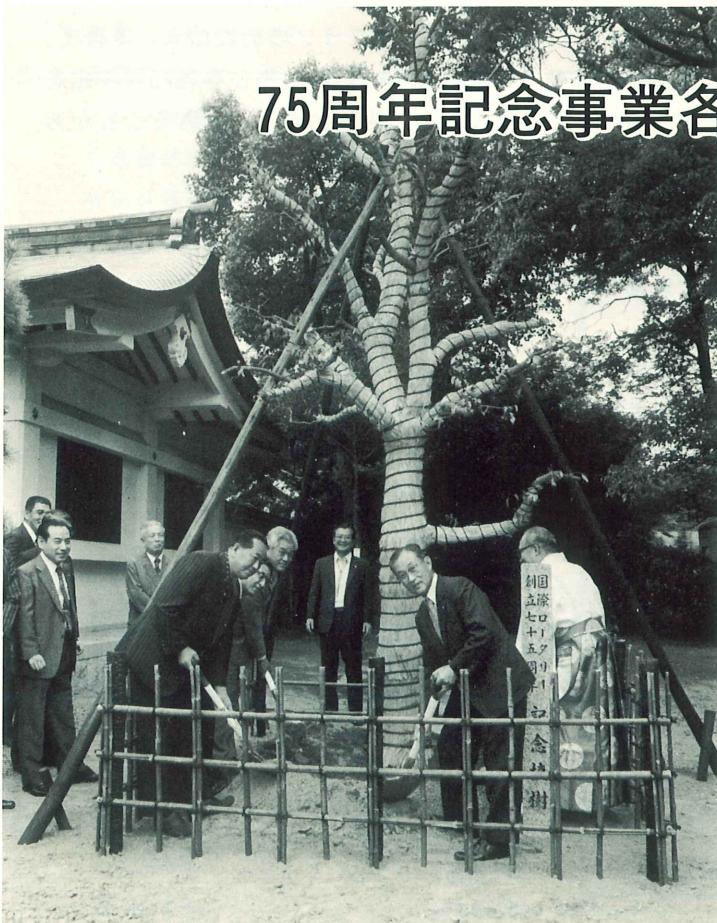


## “Let Service Light The Way”

奉仕の灯で道を照らそう



第260地区各ロータリークラブ会長、幹事殿



75周年記念事業各クラブ共盛ん!

*In commemoration  
of the 75th Anniversary,  
each club's activities  
are in full swing !!*



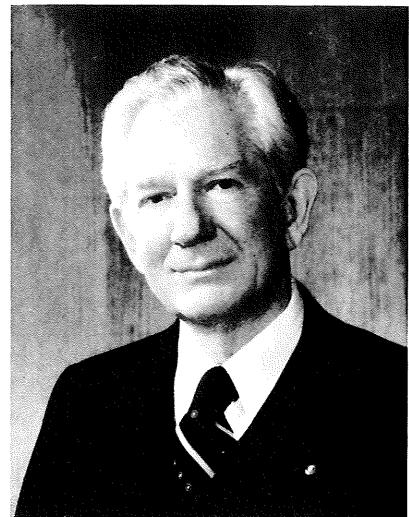
一宮・一宮北両クラブ共同事業による  
眞清田神社植樹

# ボーマー会長より業績見直し 更に推進要請の来状

*R.I. President requests us to  
review the progress of our  
projects just now!*

第260地区ガバナー  
川瀬 保 殿

拝 啓



最も重要な今年度の初めに、私共のチームは非常に意義深い目標をいくつか設定をしました。そして今や上半期6ヶ月が過ぎました。そこでこの75周年という年をロータリー史上一番素晴らしい年度とするために、各地区で更にそれぞれ努力推進されるよう私は要請したいのです。

どうかもう一度次の目標事項を見直して下さい。即ち新クラブの創設拡大の進捗度、会員数の増加、3H運動ならびに財団寄付、世界社会奉仕計画および各種75周年記念事業などはどうなっていますか。これらの推進ないしは完成に私共にできることがあればどしどし知らせて下さい。

終りにお願いですが、1980年6月1～5日に開催されるシカゴ国際大会に各クラブ共大挙して派遣参加されるよう激励して下さい。ここでは最高の友愛の場を見られることでしょう。

私は貴方の奉仕に対しまして深甚の謝意を表します。そうです。年度の半ばは過ぎましたが仕事は半分終っていないのです。併し最良の好日は必ず来ます。更に溢れる熱意を以て引き続き“奉仕の灯で道を照らそう”ではありませんか。

敬 具

*James L. Romar Jr.*  
ジェームス L. ボーマー, Jr.  
R.I.会長

(注)今回参りましたボーマー会長の手紙の内容は、その他の各クラブの皆様へもあてはまる存じますので、翻訳して掲載いたしました。お互い、これからが本番と頑張りましょう。そしてシカゴ大会で結実いたしましょう。

# 公式訪問あれこれ(その6)

*The close of my Official Visits is drawing near!*

第260地区ガバナー  
川瀬 保

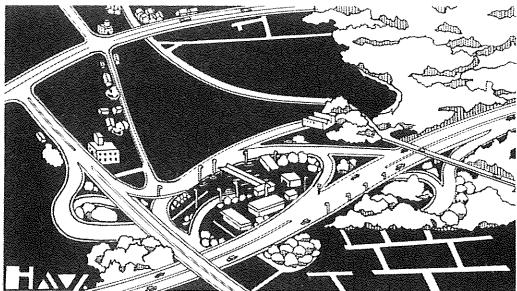
(1) 新城クラブが“日時計”を市に贈る  
豊川市から豊川にそって30分程さかのぼる  
と新城市につく。日本では、昨今珍らしい山  
紫水明の山間都市である。

街道から川を渡った向う側に桜淵県立自然公園がある。園内に7千平方米ほどの“市民いこいの広場”が目下造営中であり、小高い所に市営のレストハウスが建てられている。しようしゃな近代建築であり、ロータリーの例会場はこの中にある。窓の下に“いこいの広場”が拡がっており、広場の真中あたりに大きな日時計が設営されつつある。

この日時計は、新城ロータリークラブがロータリー75周年とクラブ創立15周年との2重の歓びの記念として、3年計画で市へ贈ることになったもの。ひ

ろばの一般工事と併行して工事を進める  
関係上少々気ながな  
進行ぶりである。公  
園の整備事業が数年  
間の継続事業である  
関係から、これもや  
むをえないことらしい。

今年度としての予算化は70万円だが、完成までにはさらに巨額の金がかかるらしい。雄大な日時計がすばらしい環境の中で静かに時を知らせる。もちろん、ロータリー寄贈の標識がたてられる。——思うだけでも胸のすくような快挙である。



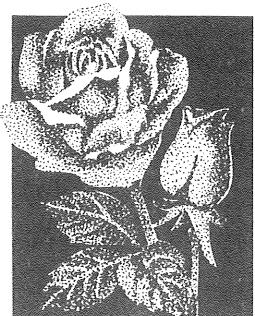
(ガバナーの独りごと——時計が動き始めたらクラブ訪問をしたいなア。)

(2) 木曽クラブ75周年記念に桧の植樹  
日光東照宮造営の時、各藩はそれぞれ建物とか燈籠など力相応の献納でしたが、松平伊豆守（知恵伊豆）は金をかけずに後世に残るものと考え、日光街道に杉苗を植えた。それが今日のすばらしい並木である。

木曽クラブの植樹計画は、何となくこの話を思わせるものがある。木曽クラブでは、上松営林署と話し合い、75周年記念事業として赤沢国有林小川入（おがわいり）第156林班に0.5haの土地を設定し、今年5月上、中旬（梅雨前）に営林署の指導の下に約2,250本の桧を植え、“ロータリーの森”といったパネルを立てる。

むろん、植っ放しでは植林にならない。毎年やぶ刈りや枝打ちなどの手入れを続ける。植える時も手入れの時も、何分急斜面が多くて、ラクな仕事ではないらしい。

ロータリー100周年（25年後）には、桧の間伐ができるようになる。125周年（植樹後50年）の頃には、もう立派な木曽桧として商品化ができるのではなかろうか——とクラブの皆さんのはかがやく。本当に聞くだけでも心たのしい75周年事業である。



# THE GENERAL SECRETARY'S LETTER

## 事務総長書翰

ハーバート・A・ピッグマン



昨年、ロータリー財団を通じて、ロータリアンは、70人のジャーナリストやジャーナリズム専攻の学生を海外へ留学させました。最近行なった調査によりますと、これらの若いジャーナリスト達は、皆、財団の新ジャーナリズム奨学金を高く評価しております。93パーセントの者が、留学の成果として、職業的かつ個人的な客観的視野が広まったと述べ、89パーセントの者が言葉の使い方につき一層敏感になったと応答し、96パーセントの奨学生が国際的事件に対する関心が高まり、マス・コミュニケーションに関連する問題についての認識が深まったと報告しております。そして、また、全員口を揃えて「他国の人々の福祉についての理解を深め、関心を広めることができた」と述べております。ザ・ロータリアン誌の1979年11月号には、ジャーナリズム奨学金受領者の7人がそれぞれの感想を述べた記事が掲載されました。そのうちの1人、スウェーデン生れのジャーナリストで現在、英国で活躍中のマリア・モリスさんは、次のように述べています。「今日、マス・メディアが占めている強大な位置には非常に重大な責任が課せられている。財団のジャーナリズム奨学金が世界各国にて、その資格を十分に備え、責任あるジャーナリストの育成に大きな貢献を及ぼすことを信じています。」

新聞やラジオ、テレビなどのマス・メディアが、他国の人々に対する一般社会の態度や知識を形成させるのに強大な役割を果している今日の世界にあって、各ロータリアンは、世界社会に対する深い洞察力を備え、鋭敏な

責任観念を有すジャーナリストの育成に重要な役割を果している事実を誇りにすることができます。今年から、年々、自国外の国で生活し、他国の人々に直かに触れることができたニュースを報じ、判断するジャーナリストの数が増えていくことになります。その外国での体験は、否が応でも、社会における重大な役割を全うするための彼らの能力を向上させずにはおきません。ジャーナリズム奨学金は、ロータリー財団の活動が現社会の必要に即したものであることを更に実証するものであります。

### 財団管理委員会が奨学金プログラムを改定

ロータリー財団管理委員会は、財団教育補助金プログラムにつき、名称、その他の改定を行ないました。1980年7月1日付をもって効力を発する。これらの改定事項は、1980年の春、選考される1981~82年度奨学金に対する全候補者に適用されます。

(1)財団教育補助金は、大学院課程奨学金、大学課程奨学金、職業奨学金（もと専門的訓練補助金）、身心障害者の教師奨学金、ジャーナリズム奨学金と名称を改める。奨学金受領

### 保健、飢餓追放、人間性尊重クラブ活動賞に参加しましょう

*Let's take part in "3-H Achievement Award."*

別便で要綱を各クラブへ急ぎご通報しましたが、この度R.I.理事会は掲題の3-H賞を設定し、顕著な業績のあったクラブを表彰することを決議しました。

各クラブから奮ってのご応募、ご申請を期待いたします。

者は「フェロー」ではなく、「奨学生」と呼ぶこととする。(2)各地区は毎年、申請できる奨学金一口、寄付成績に対して授与される追加奨学金など、すべて、大学院課程、大学課程、職業、身心障害の教師、ジャーナリズムの各奨学金のうち、どれでも選んで申請することができるものとする。(3)財団管理委員会は、全地区が地区取得の奨学金口数に加え、職業奨学金に対して1名、ジャーナリズム奨学金に対して1名、身心障害者の教師奨学金に対して1名の候補者を提出することを奨励する。これらの奨学金に対する候補者は全世界から、同様にして提出された候補者の中から、厳選の上、授与されるものとする。職業奨学金（もとの専門的訓練補助金）の追加分は100口まで、身心障害者の教師奨学金とジャーナリズム奨学金の追加分は、合わせて150口まで授与することを認可する。

財団の奨学金に対する願書の締切期日は、遅くとも1980年3月1日までにスポンサークラブへ、同3月15日までに地区ガバナーへ、同5月15日までに中央事務局へ提出することと規定されております。尚、申請書式は旧名称のままとなっている現存の申請書式をご使用になって下さい。

貴地区が取得された口数の財団奨学金に対する候補者を貴地区内で募集されるときのご参考に、財団では発表記事の見本を作成しております。この発表記事には、財団奨学金プログラムの概要が記載され、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、イタリー語、日本語、ポルトガル語、及びスペイン語で用意しております。ご希望のクラブは中央事務局内ロータリー財団へお申込みになって下さい。

#### ロータリーの統計

1979年11月30日現在、ロータリーは、154の国及び地理的地域に18,376のロータリークラブと約853,000人のロータリアンを有します。1979年7月1日以降、国際ロータリーへの加盟の承認を受けた新クラブの数は、35カ国より、135クラブであります。

#### 国際ロータリー週間の宣言公布

アメリカ合衆国の数州では、州知事が1980年2月17~23日を国際ロータリー週間として宣言公布し、ロータリーを宣揚する計画であるとの報告が中央事務局へ提出されております。地区ガバナー並びにクラブ会長の方々は各自の地域における政府の高官（県知事、市長、区長、町長など）に要請して、同様な宣言公布をお願いされることが推奨されております。そして、もしも、そのような宣言公布が行なわれる場合には、中央事務局へもご報告願います。

### 災害の急報 *Notice of Disaster from R.I.*

●北大西洋上のアゾレス諸島が強大な地震に襲われ、16,000人の人達が住居を失いました。同地ではプレハブ式住宅、その他の建築材料を購入する資金を緊急に必要としています。救援資金は、ポンタ・デルガダ・ロータリー・クラブの会長、Mr. Emiliano Castro Carneiro, President of the Rotary Club of Ponta Delgada, c/o Camara Comercio Ponta Delgada, Rua dos Mercadores no. 63-9500, Ponta Delgada, Azores. 宛に直接ご送金願います。カルネイロ会長のテレックス番号は82118 Camarc-Pです。尚、救援物資は国際赤十字社など、既設の救援機関を通じてお送りになって下さい。

●去る12月、1918年以来、最悪の地震と津波に襲われた、コロンビア共和国の西南地域で、プレハブ住宅資材と屋根用のスズ板の援助を求めております。貴地区内クラブで援助しようとされるクラブは、上記の資材を国際赤十字又はその他の機関を通じてお送りになって下さい。尚、救援資金は、Tumaco ロータリー・クラブ会長、Sr. Gustavo Mendoza, Apdo. Aereo 260, Tumaco, Narino, Colombia. へ直接ご送金になって下さい。

# 意義ある業績賞は 辰野・一色両クラブに!!

*The honorable  
Significant Achievement  
Award of Service*

1979～80年度の意義ある業績賞の選考については去る12月8日の審査委員会に於て、田辺三郎委員長の下に種々慎重審議の結果、辰野・一色両クラブに内定し、直ちにガバナーからR.I.に申請していたが、此の程申請通り承認の通知が参りました。

両クラブの奉仕活動の内容は会員のご努力多岐多彩に亘っていますが要約すると次の通りです。

クラブ名	主な申請項目	奉仕内容要約
辰野R.C.	青少年奉仕	<p>1. ボーイスカウトの訓練野営場の設置（特に会員自身の手による建設） 2. 美術展開催。 3. ガールスカウト団の結成。 その重点は第1項にある。</p>
一色R.C.	国際奉仕	<p>1. 昭和49年以来のサン・リリアンドロR.C.との友好交流関係とその内容。 2. その他の幅広い国際奉仕活動。 3. 今後の国際奉仕活動計画。</p>

ここに両クラブのご努力に深甚の敬意をはらうと共に栄えあるご受賞を衷心よりお祝い申し上げます。

以下は主たる業績の概要です。

## 辰野ロータリークラブ

辰野R.C.として75周年記念事業を推進するため特別委員会を設置し主体美術展の開催など各種の事業を計画したが、そのうちボーイ

スカウトの訓練野営場の建設があった。本年は国際児童年でもあり、これの実現に努力した。

野営場の選定、規模、予算など綿密に検討を始めたが、このことが町当局、スカウトの父兄、町民の理解を得るところとなり、特に念願の地籍は榆沢山財産区有林であったが、わざわざ臨時総会を開かれて50,000m<sup>2</sup>を無期限無償で貸与を受けることが出来た。

作業が開始されるや会員の中で道路作りにはグレーダーの提供、砂利積石の提供、草刈りや土手を築くなど3ヶ月にわたる尊い汗の奉仕であった。とりわけ青少年奉仕委員6名は建築は素人の集りであったが夕食後に集つては資材の運搬やら、ヘッドライトの光を頼りに毎夜12時頃まで作業を進め、時には夜明けまでのことさえもあった。



野営場完成記念撮影

取かかってみると丸太を針金で縛るより穴を堀って組立てよう、土間より床板を張りたい、冬に備えて内壁も、発電機を使って電気をつける等当初の設計にまさる見事な訓練野営場となり漸くして一棟35m<sup>2</sup>の工事が立派に完成し8月1日ボーイスカウト辰野第一団に引渡しをすることが出来た。

早速翌2日より夏季合同野営訓練に引き続き同委員研修会、幹部訓練、又、地区指導者ラウンドテーブル等の行事が開催されている。

## 一色ロータリークラブ

一色R.C.では歴代の会長が国際奉仕活動に重点をおき、委員長は6期続け、会員全員も協力支援を惜しまず、その成果をあげる努力をしてきました。米国サンリリアンドロR.C.との交流は1974年から始まり、浮世絵12巻と学名をつけた貝の標本等を大学に、鯉のぼり、郷土玩具等を小学校に寄贈しました。又、会員も贈物やクリスマスカードを交換し、生徒間の文通も始まり、日米絵画展を同時開催して好評を博しました。

1977年には19名が訪米、翌年17名が来日して、会員の家に分宿しました。言語、習慣等の障害をこえて深い友情と親善の成果をあげ

遂に姉妹提携を結ぶことになった。同年4人の中高生が訪米し、次の年に7人の中高生が来日して、彼我の交流、信頼を更に深めることができ、感謝の銀のたてが贈られてきました。今後もこれを継続して行きます。シカゴ大会には約25名の訪米が見込まれ、大会後にカナダ第555地区と米国の姉妹クラブを訪問する準備をしています。

交換学生は毎年米国へ行き、濠州、カナダから来日したこともあります。ロータリーの友英語版を創刊以来世界の各地に送っています。ロンドンR.C.の会員が一色に来て滞在し、又、南アフリカの会員が本年来る予定です。世界社会奉仕、オイスカの援助等まだまだすべきことが数多くあります。今後も更に努力を重ねて行く方針です。

## 当地区奨学生 ボーマー会長に逢う

*Our District's student  
met R.I. President at  
Inter-City Dinner.*

あまクラブ推薦のロータリー財団奨学生、岩根健君がロチェスターR.C.のインターリティディナーに出席した折、偶然にもボーマー会長とお逢いする機会を得て、近況報告と写真を鮎谷パストガバナー宛送ってきました。以下にその手紙と写真を紹介します。

鮎谷賢太郎様

1980年1月1日

新年おめでとうございます。

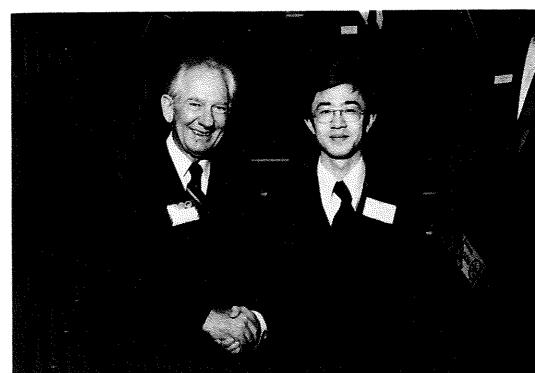
12月17日付の素晴らしいお手紙とクリスマスカードを頂きまして厚くお礼申し上げます。いつも本当に綺麗な切手を貼っていただきますので、ヘイネス夫人は大喜びです。

今度のシカゴ国際大会に出席が許されて、貴方様とお逢いできることが判りまして大変嬉しく存じます。時に私がホテルを予約したり、他の段取りをすることがありますか？何卒ご用がありましたら至急お知らせ下さい。遅くなりますが手配が難しくなると存じます。

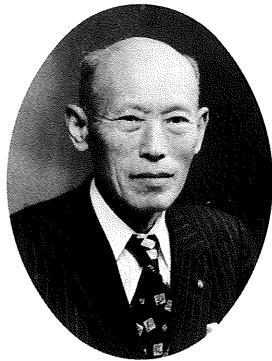
種々ご尽力下さいまして、川瀬ガバナー殿からお許しを頂いて下さったご親切、心から感謝いたします。私が文学士の代りに音楽学士としてホートン大学を卒業するには本年度だけでは不充分で、あと2年かかります。そこで先ずI.C.大学の文学士号をとつておいた方が良いと思っています。

敬 具

岩 根 健



ロチェスターR.C.のインターリティディナーで奨学生岩根君ボーマー会長と握手



# ガバナー連絡会議並に ロータリー研究会の報告

*The 4th Governor's Conference and  
the 8th Rotary Institute were held  
in a vigorous atmosphere!*

第260地区ガバナー  
川瀬保

本年度第4回ガバナー連絡会議と第8回ロータリー研究会が、去る1月26(土)、27(日)の両日、神戸市オリエンタルホテルで開催せられた。参加者は現ガバナー、ガバナーノミニー、パストガバナー並に夫々の夫人たちで、計334名と報告せられた。

連絡会議は26日午前開催、ロータリーの75周年記念事業として日本政府を通じタイ国政府へ救急処置自動車1台を寄贈した旨報告せられたほかは、概ねガバナー間連絡事項が主題であり、特にお伝えすることはなかった。



熱気溢れるロータリー研究会

これに反し、ロータリー研究会の方は全くの過密ダイヤで、26日、13時開会式から18時10分まで本会議。続いて20時まで立食晚餐会。夫人同伴。27日は9時から15時まで本会議。なおこれに続いてロータリーの友委員会とガバナー常任委員会が18時まで。

向笠理事は挨拶の中で、ロータリー研究会は欧米ではもっと長い日程を組み、遊山要素を沢山織込んで楽しくやっているが、日本は日程も短いし、勉強第一だ。勉強も大事だが

親睦をもっと大切にしたい。ロータリーはもっと気らくで楽しいものでありたいと述べられた。

研究会での討議内容については後日レポートが配られるであろうが、私が特に関心をもった点につき略報する。

◎ソウルのアジア地域大会では、登録15カ国、9,145名、内日本5,680名、韓国3,179名。このことは日韓両国が近くて遠い国といわれて来たが、今や近いお互になったことを示すものであり、相互理解を大きく深めたと言えよう。

◎1981年の太平洋地域大会委員会が昨年12月、メルボルンで開かれたが、日本に対し非常に好意的であった。大会参加者5,000人以上7,500人位を期待するが、この中2,000人位を日本に期待している。会議では英、日の2国語を使う。連絡案内等には青少年交換で日本から帰国した青年をSAAのアシスタントとして活用する等の配慮が考えられている。日本人に不自由のないようにする。

◎ロータリーは人生哲学だ、奉仕の哲学だ、などと言われているが、一般にはそうむづかしく考えることはない。ロータリーは親睦と奉仕だ。

◎ロータリー75年の歴史で理論闘争は殆んどなかったが、身障者救済の問題が出てきて、これは個人ではとてもやれない。クラブでなければやれないが、ロータリーは個人の問題であり、集団行動ではないとする従来の考え方

方とぶつかる。そこでどうするべきかが大論争となつたが、結局ロータリーは個人が主だが、クラブ単位でやつても構わないということを落とした。

◎この頃ロータリーの手続や規定類が多くなりすぎ、煩瑣なためにアメリカでは青年層がロータリーについて来ない。クラブや地区や国際ロータリーで余りにもうるさい習慣や伝統を作らないように。ロータリーは只サービス精神さえあればよいのだ。

◎ロータリーの組織が大きくなると共に、組織の中で上下からのコミュニケーションが大事だが、ロータリアン以外からの要望にも耳を傾ける姿勢が大切だ。

◎日本は地区が大きすぎる。ガバナーは体が忙がしすぎて、ロータリーの問題について思索する余裕がない。（地区再編成の問題）

◎R.I.会長は1年毎に変るが、その都度テーマも変る。テーマは会長の人生観から出るものだが、年々のテーマに脈絡がない。R.I.理事会の年間活動目標に継続性が望ましい。

◎地区大会その他の行事に金をかけ過ぎる。せめて1割でも節約してそれを奉仕にまわしたら……。

以上はごく要点を述べたに止まるが、この中から1日半に亘って色々な重要問題につき極めて率直な意見交換がなされたことを理解いただけたと思う。

この集いは、ここで結論を出す場ではなく、パストガバナー、現ガバナー、ガバナーノミニーがそれぞれに問題のありかをしっかりとつかまえ、自分の問題としてこれからどう考え、どう対処していくべきかのきっかけを探る場であった。

終りに、語録を2つ——。

向笠理事——皆さんから色々な要望をいただいたが、私は今夜の飛行機でR.I.へたつので、ご要望事項を今夕までに箇条書にして出してほしい。

地区が大きいという話が出たが、ブラジルのある地区はヨーロッパ全体と同じ位大きい

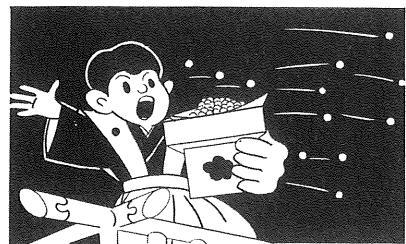
し、アフリカのある地区は日本列島の25倍ある。それらの地区でのクラブ訪問の時間と経費の問題を考えると……。

松平次期R.I.理事——クレムレヌフが後進国を訪問し、トップや報道関係者と会談の節、“ロータリーは153カ国、85万のエリートの集まりだ”と話してもそれには無関心で、ロータリーはこの国に何をしてくれるのかが問題である。

ナイジェリアでは若者が都会に集中し、農村人口過疎のため農業が不振に陥ったが、この対策についてチエを借りたいと言う。

インドでは、国の基本問題は人口にある。どうして人口をへらすべきかにつきロータリーのチエを借りたいと言う。

こうなると、ロータリーは飢えた人に食を与えるよりは、なぜ飢えたのか、又人口問題の本体は何か、といった根源に遡らなくてはならぬ。解決に時間がかかるかも、そうした問題解決へチエを出す方向に向っていかなければなるまい。



## 世界理解週間にについて World Understanding Week

2月23日を含む週、即ち2月17~23日は世界理解週間と定められており、各クラブはこの週間に国際理解や親善を深めるプログラムを持つこと、世界社会奉仕を中心とした計画を実践することが要請されています。

本年は保健、飢餓追放、人間性尊重プログラムが推進されている時でもあります。世界理解週間に際して、この3-Hプログラムについても、クラブが何をやったか、やりつつのあるかを考えてみる機会ではないでしょうか。

## 75周年各クラブ記念事業(その2)

### Each club's activities in commemoration of the 75th Anniversary

前号に引き続き、各クラブよりご報告を受けた記念事業の概要を略記します。なお、ご計画中あるいは追加事業ご実施のクラブもありましょうが、月信記載は本号を以て締め切りと致します。要は実行が大切ですから、今後も有意義な記念事業のご推進を心から期待します。

分区	R.C.	事業概要
尾張第1分区	半田	半田南R.C.創立。
	名古屋北	名古屋11R.C.合同事業のみに絞った。
	名古屋西	中村、西両区内小学校37校に雨傘（クラブ名・児童年マーク入）1,800本寄贈。中村区内母子寮、名古屋市豊国荘、名古屋厚生会館愛のホームへアップライト型ピアノ（クラブ名・児童年マーク付）を各1台寄贈。（CBCテレビに放映され、中経新聞に掲載）総費用約200万円。
	津島	シンボルマーク入りのループ・タイを全員に配布。記念財団寄付して3,700%とした。3Hには2ドル追加。
	知多4R.C. 共同事業	知多半島道路の入口に「交通安全標語の広告塔」設立。
尾張第2分区	尾西	尾西市に救急自動車1輌寄贈。ニッサンキャラバン2B型。価格300万円。
	春日井	シカゴ大会へ夫人同伴の会員6～8名出席。アジア地域大会8名参加。姉妹クラブ南釜山R.C.との交流。会員増強5%計画。記念例会。小野道風公園の清掃奉仕。身障者社会福祉協議会に野球ユニフォーム18人分贈呈。春日井まつり、菊花大会に75周年マーク入り賞状を贈る。ガールスカウトに鼓笛隊編成、楽器一式寄贈。
	小牧	小牧警察署に印刷機器及び道路施設案内地図など寄贈（50万円）。青少年非行防止、交通安全推進に上記は一役買う。小牧市社会福祉会（善意のつどい）に協賛、独居老人・身障者・交通遺児等にサービスのため会場に4店舗設置、全会員出席奉仕。広報費を含めて25万円。チャリティーバザー実施。記念例会講演会は2月23日。
三分河第2区	岡崎・岡崎南・ 岡崎東3R.C. 共同事業	各R.C.15万円宛拠出、又、会員1人当り13,000円拠出。岡崎市竜美丘会館記念碑寄贈（230万円）。岡崎3R.C.合同記念例会並びに懇親会。記念講演会。
	豊田西	アジア大会、シカゴ大会積極参加。新成人を招いて75周年記念親睦例会開催。記念週間に東京大会の映画上映して国際大会のPR。記念週間ニコボックス特別拠出。
東北信分区	軽井沢	地域の3小学校、1中学校、1高等学校に毎年15万円図書贈呈していたが本年は特に10万円増額して25万円の図書を贈り75周年をPRした。町交通安全協会へ映撮機1台、スクリーン1台約30万円贈呈。530運動ステッカー5,000枚各戸に配布、各部落区長会に10万円寄付。軽井沢駅にベンチ寄贈、約17万円。
	小諸	交換学生の受け入れ（アメリカ）通学中。バンガロールR.C.からPG訪問あり、姉妹クラブとして交流（インド）計上予算50万円。
南第1分区	松本南	20年誌編集。2月18日、記念例会、優良従業員表彰、各奉仕部門功労者表彰、記念講演。
	松本・松本南・ 松本西南 共同事業	企画中。
南2信分区	伊那	アジア大会積極参加。530運動。ロータリー顕彰。ロータークト創設。3月6日に記念式典、記念品贈呈、記念誌、記念行事。社会奉仕事業。総予算376万円。

**第260地区 ロータリー財団寄付一覧表**  
 Report of contributions for Rotary Foundation in our District

1979年12月31日現在

(単位U.S.ドル)

クラブ名	会員 53年 12月 数	本年度 累計	寄付額 累計	達成率 (%)	上位への 必要額	クラブ名	会員 53年 12月 数	本年度 累計	寄付額 累計	達成率 (%)	上位への 必要額
あま	73	1,093.00	30,682.93	4,200	707.07	名古屋名東	38	73.00	2,486.15	800	933.85
安城	68	1,700.00	31,727.35	4,600	232.65	名古屋守山	77	2,191.02	24,727.85	3,200	682.15
渥美	50	68.00	5,733.31	1,200	766.69	名古屋中	84	2,889.96	26,639.07	3,100	240.93
尾西	50	118.00	7,602.91	1,800	1,897.09	名古屋北	100	4,013.00	62,351.29	6,200	648.71
富士見	30	31.00	5,637.06	1,800	62.94	名古屋南	116	828.00	41,651.97	3,700	2,428.03
蒲郡	71	1,406.20	11,509.90	1,600	560.10	名古屋東南	80	1,944.99	46,060.56	5,700	339.44
白馬	31	62.00	7,491.61	2,400	258.39	名古屋和合	58	1,146.76	12,714.58	2,100	45.42
半田	70	2,251.96	15,740.18	2,200	359.82	名古屋西	140	760.25	34,281.34	2,500	2,118.66
碧南	67	1,320.55	20,037.98	2,900	62.02	中野	53	51.00	4,894.72	1,000	935.28
東知多	44	43.00	12,509.31	2,800	250.69	西春日井	71	2,096.14	13,246.79	1,800	243.21
一宮	87	100.00	22,411.33	2,500	208.67	西尾	72	4,240.99	20,471.36	2,800	408.64
一宮北	71	409.00	23,078.17	3,200	351.83	岡谷	60	6,200.00	26,811.14	4,400	188.86
飯田	70	1,030.00	19,821.94	2,800	478.06	岡崎	82	940.00	42,946.51	5,500	2,973.49
飯田南	67	110.00	13,963.44	2,100	776.56	岡崎東	55	2,065.00	17,567.90	3,100	32.10
飯島	31	34.00	11,591.87	3,700	188.13	岡崎南	70	3,273.00	24,660.05	3,500	539.95
伊那	66		13,894.34	2,100	625.66	奥三河	50	1,267.00	23,395.43	4,600	104.57
稻沢	50	50.00	14,474.73	2,800	25.27	大町	63	807.16	6,341.43	1,000	588.57
犬山	70	2,292.71	21,720.10	3,100	679.90	尾張旭	44	457.13	12,977.28	3,000	662.72
一色	51	2,229.99	11,054.14	2,100	165.86	名古屋港	111	3,163.00	45,320.37	4,000	189.63
岩倉	—	3,329.99	3,329.99	—	—	佐久	29		4,507.99	1,500	132.01
刈谷	74	8,451.79	23,494.94	3,100	185.06	瀬戸	65	1,054.20	17,304.05	2,600	245.95
駿井沢	37	1,000.00	11,472.84	3,100	367.16	瀬戸北	28	38.00	3,192.97	1,100	167.03
春日井	75	2,380.97	36,697.66	4,800	52.34	新城	46	39.00	8,804.99	1,900	395.01
木曾	45	65.00	11,229.88	2,500	470.12	諏訪	55		15,478.92	2,800	471.08
駒ヶ根	60	1,000.00	36,565.43	6,000	34.57	須坂	—	930.20	930.20	—	—
小牧	56	2,155.00	21,804.40	3,800	35.60	田原	58	1,300.00	14,473.75	2,400	26.25
小諸	53		31,263.63	5,800	6.37	高浜	44	1,009.33	13,686.00	3,100	394.00
江南	62	3,080.00	26,402.95	4,200	257.05	辰野	47	46.00	10,492.63	2,200	317.37
丸子	35	35.00	2,952.73	800	197.27	戸倉上山田	40		4,213.84	1,200	986.16
松川	40	1,700.69	6,310.31	1,500	89.69	東海	45	4,955.00	13,393.73	2,900	106.27
松本	76	3,673.00	35,458.03	4,600	261.97	常滑	57	2,085.00	15,276.63	2,600	113.37
松本南	83	100.00	23,259.15	2,800	810.85	豊橋	105	652.72	43,551.71	4,100	548.29
松本西南	43	49.00	15,572.02	3,600	337.98	豊橋北	95	217.00	28,160.92	2,900	339.08
南佐久	28	479.98	6,497.72	2,300	222.28	豊橋南	61	3,032.99	19,658.56	3,200	471.44
箕輪	30	1,292.99	4,451.13	1,400	48.87	豊川	65	5,100.99	17,264.07	2,600	285.93
長野	79		18,519.34	2,400	1,230.66	豊田	86	98.95	20,483.91	2,400	1,016.09
長野東	67		11,832.98	1,700	227.02	豊田西	57	56.00	12,522.69	2,100	17.31
名古屋	220	2,413.99	79,621.85	3,600	1,778.15	津島	73	72.00	21,548.49	3,000	1,081.51
名古屋空港	58	2,581.41	20,508.25	3,500	371.75	上田	55	6,079.97	18,980.68	3,400	269.32
名古屋東	89	710.00	44,200.02	4,900	299.98	上田東	34	2,067.00	4,132.97	1,200	287.03
						合計	4,996	116,090.54	1,573,745.81	3,100	—

寄付額累計合計額には District Contribution \$4,012.47を含みます。

# 地区ニュース DISTRICT NEWS

## 規定審議会への地区代表からお願い

私共のロータリークラブ創立者ポール・ハリスは彼の著書の中に度々“この世界は常に変遷する。われわれは変遷する世界とともに変遷し取残されではならない。ロータリーの物語は幾度も幾度も書き変えられなければならないであろう”と言っております。

現在3年に1度国際大会に於て規定審議会が開かれクラブ定款、細則等の内容が研究され時代の変化に応じた改定、追加等を討議、決議されるのであります。今年6月のシカゴ大会の終了後3日間にわたりこの討議会が催されます。皆様のクラブへはこの審議会に於て討議される94に上る問題集が本部から届いている筈です。この議題に就て各クラブは特別研究委員会なりフォラムを開いて討議され“これだけは言って欲しい”というご意見がございましたら地区を代表して出席する私までお近くとも4月末までにお聞かせ下さい。

規定審議会地区代表バストガバナー  
鮎谷 賢太郎

## 名古屋瑞穂クラブ認証さる

去る1月10日、創立総会開催いたしました“名古屋瑞穂R.C.”はこの程R.I.本部より1月21日付けで認証された旨来電がありました。新クラブおめでとうございます。

## 三河第2分区新会員研修会

去る12月15日、野々山分区代理及びホストクラブの成瀬豊田西R.C.会長の指導の下にクラブ例会場に於て、分区内新人会員56名、情報委員長11名(各クラブ)、一般会員ホストクラブ他35名、役員102名出席、正味2時間30分の長時間に亘る研修が実施された。終始熱心に時を忘れ厳粛の中にも大盛況裡に終了した。

特に講話に魅了するものがあった。



熱意溢れる三河第2分区新会員研修会

本年度は特にロータリー創立75周年の意義ある年度に鑑み、その趣意高揚に努めるためロータリーの生い立ち、歩み、現況について力説、更に分区に特性ある青少年が多いためロータリーの青少年奉仕について、又、ロータリーに馴じむにはロータリー用語を知る、クラブの協調協力、そして出席率の4項目を抽出して元分区代理4名を講師に勉強した。

一方友愛の広場を設けて、和気が場内に溢れ友情が深められる工夫をして、ロータリーの源泉をかみしめながら楽しい研修会でもあった。

## 岡崎R・A・C創立10周年記念式典 — 1月12日(土) — おめでとう

岡崎ローターアクトクラブは、名鉄岡崎ホテルに於て岡崎市長始め、地域の来賓、地区からはガバナー、三河第二分区代理、地区ローターアクト委員長等関係者多数の出席を得て、創立10周年式典を盛大に開催した。祝辞、



岡崎 R・A・C 10周年記念式典に祝詞を述べる川瀬ガバナー

記念事業報告、R・A基金設立宣言、感謝状の贈呈につづいて懇親会が行なわれ、若さあ

ふれるローターアクトの諸君及びロータリアンによる出し物が多数披露され、なごやかな雰囲気の中で10周年を祝った。

当クラブは、昭和44年9月19日に岡崎ロータリークラブの提唱により結成され、第260地区において最初に誕生したクラブであり、会員数は33名で、今期は「アクトを地域社会に向けて」のテーマを掲げ、市緑化事業への協力、県下授産施設への寄付等の地域に密着した奉仕活動を展開している。

岡崎R・A・C今後の発展を祈る。

## G.S.E.研究グループ第1回 オリエンテーション実施

今年度当地区からカナダ第555地区へ派遣される研究グループチームメンバーは第7号月信に発表しましたが、その第1回オリエンテーションが去る1月12日(土)、ニューナゴヤホテルに於いて12時から4時間に亘り熱意の溢れた有意義な討議の裡に行われました。団長には山本恵嗣君(豊橋R.C.)が決定し、鮎谷委員長以下、磯村、青山、神谷、加藤、本多各委員が出席、また第2回、森G.S.E.団員も同席して、先ず委員長の“使命を自覚して実効を収めよ”との挨拶があって、団員の自己紹介、前回のスライド映写、ロータリーの認識勉強のあと具体的な日程ならびに研究準備事項について詳細に検討した。特に出発前の担当部門の決定、携帯品、記念品、服装、医薬品など、また帰国後の任務に至るまで終始熱心な検討会合でした。

## 第2回ローターアクトクラブ 会長幹事部門別研修会

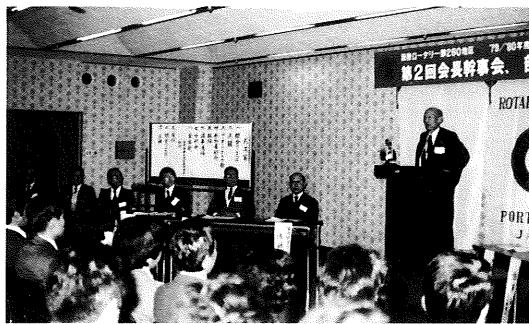
日 時 昭和55年1月13日(日) AM11:30  
PM3:00

場 所 名古屋港湾会館 5F

テ マ ふやそう仲間を

前夜来の悪天候の中を、岡崎12、豊橋13、田原22、一宮12、飯田15、松本15、内11名が雪のため遅れた。江南14、名古屋港21、特別

参加伊那8(新クラブ設立準備中)ロータリアン12、合計144名参加、名古屋港R・A・Cの緒方真由美さんのさわやかな司会と後藤田地区代表の点鐘により定刻通り開始。ご指導のためご出席の川瀬ガバナーより友情について感銘深きスピーチをいただきました。式典終了後、各分科会場に分かれ中食休憩も短時間にして研修会が開かれた。



第2回R・A・C会長幹事部門別研修会、川瀬ガバナーの挨拶

川瀬ガバナーは、会長幹事、クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、財務の6部会を訪問し、助言をし地区青少年活動の推進に努力された。閉会には地区R・A梅田委員長より総評が行われ盛会裡に散会となった。

## 第3回ローターアクト委員会

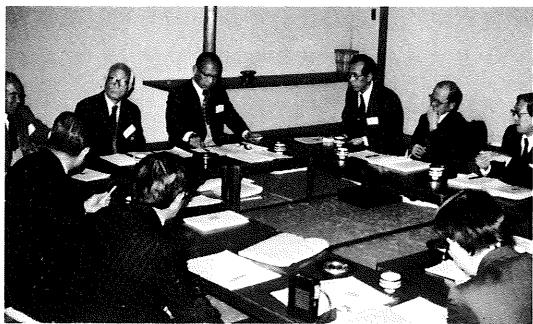
日 時 昭和55年1月13日(日) AM10:00  
AM11:00

場 所 名古屋市名古屋港湾会館 5F

議 題 1.R・A・C第2回会長幹事部門別研修  
2.第3回R・A・C地区協議会の予定  
3.80~81地区代表の推せん  
4.R・A・C新クラブの設立の動向  
5.地区予算増額の要望等々について

当日朝は前夜来の悪天候で委員の方々の出席も難渋されたようだ。予定者全員の出席が得られたので、佐藤青少年委員長ご指導の下に委員会を開くことが出来た。R・A・Cの活動も前半を終って地区組織の強化と共に、きわめて活発に活動しているということで、本年5月3日、田原に於て開催予定の第3回R・A・C地区協議会は青少年活動啓蒙のために

も立派に成功させたい。次期地区代表には飯田、池田正人君が推せんされた。後藤委員よ



熱気溢れる第3回R・A委員会討議

り伊那に新クラブ設立が近い旨の報告があり終了する。各委員は引き続き研修会に助言者として出席した。

## 分区代理会議開催

日 時 昭和55年1月19日(土) 15時~19時  
場 所 ガバナー事務所

出 席 川瀬G、余語、鈴木、柴田、野々山、  
工藤、高木、中山各G.R.、福山D.S.

公式訪問も終盤となり、いよいよI.G.F.の季節を迎えるにあたって、ガバナーよりこれまでの半年間、分区代理の方々の労苦ねぎらいと協力への感謝の言葉があって、来る2月下旬より始まる各分区のI.G.F.開催について組織、内容など真剣な討議を行った。次いで下半期行事ならびに活動計画に関して打合せをした。

## 伊那ローターアクトクラブ結成

伊那R.C.は、創立20周年記念事業の一つとしてローターアクトクラブの設立を決め、昨年9月以来、後藤地区委員(飯田)らの協力を得てその結成を準備して来たが、予想通りの反響を呼び、会員候補者が30名を越えたので、去る1月21日、結成集会をひらき、定款の採択、役員の選出を行った。来る2月22日、川瀬ガバナーの臨席のもとに発行式を挙行の予定で、地域社会に若い息吹を送り込むことが

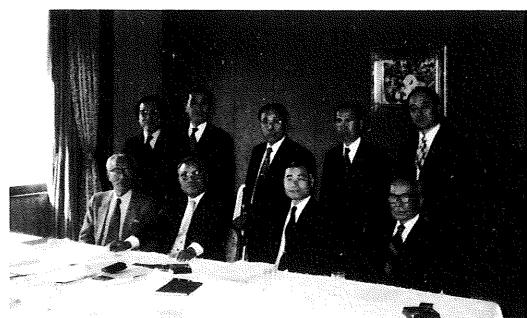
期待される。会員は37名で男子20、女子17。役員、例会場等は次の通り。

会長 中山 信 副会長 松沢早苗  
幹事 北原義弘 会計 加藤祥子  
例会日 第1、3木曜 午後7時~8時30分  
例会場 八十二銀行伊那支店会議室  
事務局 〒396 伊那市大字伊那5208の1  
山大伊那商事内  
TEL 02657-2-7151

## 第2回地区職業奉仕委員会

— 1月23日 —

ホテルニューナゴヤで11~14、田辺委員長ほか8名全員出席して開かれた。一般職業奉仕特に地区として残り少い期間内に何をなすべきか、クラブ奉仕委員長を集めての会議も検討されたが地区行事と新旧何れの委員長にするかで未決となった。①職業別委では河合委員長から先般の税理士部会の概要の説明があり参加委員の感想開陳があった。また本年度内にもう一つ例えば石油部会の構想を発表された。②処世情報岩田委員長は名称の難解から進歩を見ないが先般各クラブの職奉事例を求める処、僅か9クラブのみで極めて反応は低調であった。そこで、他地区の事例集から借用して、その一部を印刷、配布したい。③堀田委員からロータリーシンクタンク(仮称)の組織について試案があり、各クラブの人才をリストアップして職奉の輪を広げる事その事業活動について具体的の方法を述べられた。これは規模大であるので諮問委に諮ることとした。





おめでとうございます  
ポール・ハリス・フェロー<sup>ー</sup>  
New Paul Harris Fellows

12月21日	野村一彦君(刈谷)	
12月22日	野村二郎君(松本西南)	安藤秀男君(名古屋南)
	岩田傳君(名古屋南)	
12月25日	牧野達郎君(常滑)	小林久峰君(名古屋南)
	小林良人君(駒ヶ根)	春日敬吉君(駒ヶ根)
	福沢良秀君(駒ヶ根)	丸山紀元君(駒ヶ根)
	松田通孝君(辰野)	馬渕皓君(辰野)
12月26日	清水康弘君(辰野)	
12月27日	稻垣孝憲君(あま)	後藤亨君(津島)
	野田勝巳君(津島)	大橋二郎君(津島)
	植村清君(名古屋和合)	中野駿児君(半田)
12月28日	松尾恵司君(松本)	久保田清君(松本)
	原秀好君(松本)	塚本繁三君(小牧)
	加藤昇君(名古屋南)	
12月31日	藤森吉三君(諫訪)	大宮貞男君(諫訪)
	小口平治君(諫訪)	山崎壮一君(諫訪)
	中原菊雄君(諫訪)	細川昭八君(諫訪)
	会田行雄君(伊那)	荒木茂君(伊那)
	福沢喜幸君(伊那)	伊藤利安君(伊那)
	金原信郎君(伊那)	北原金雄君(伊那)
	黒河内太郎君(伊那)	丸山益男君(伊那)
	篠田基君(伊那)	矢島栄一郎君(伊那)
	米山正夫君(伊那)	米山丈夫君(伊那)
	山岸国明君(伊那)	小坂栄一君(伊那)
	小木曾鑑君(奥三河)	服部孝根君(福沢)
	住田正三君(福沢)	山村喬君(福沢)
	山田豊弘君(福沢)	

米山奨学会特別寄付報告

Contribution to Yoneyama Memorial Fund

12月1日	一宮北R.C.	100,000円
12月3日	17名(西尾)	680,000円
12月4日	江南R.C.	200,000円
"	1名(岡崎東)	10,000円
"	岡崎東R.C.	3,522円

6日	西春日井R.C.	30,000円
7日	南佐久R.C.	65,000円
8日	東海R.C.	24,822円
11~25日	12名(岡崎)	235,000円
12日	1名(岡崎南)	30,000円
19日	1名(渥美)	100,000円
20日	名古屋北R.C.	200,000円
27日	1名(佐久)	150,000円
27~29日	17名(小諸)	760,000円
28日	沢田裕之君(名古屋西)	300,000円
29日	堀場良春君(名古屋空港)	30,000円
"	柴田弘君( "	60,000円
"	天野孝之君( "	30,000円
"	長谷川二郎君( "	30,000円



3H運動寄付金報告  
Contribution to 3H Movement

12月24日	瀬戸北R.C.	¥ 122,550
12月27日	松本"	¥ 235,425
12月31日	渥美"	¥ 158,025

計報 Obituary

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

1月2日	菅沼武志殿(松川)
1月5日	原勇次郎殿(名古屋空港)
1月15日	斎藤武夫殿(名古屋)

ポール・ハリスの声

ロークリー75周年記念の一環としてこの度、ロークリーの友事務所では

「ポール・ハリスの声」

……地上には平和を

すべての人々には善意を…

のカセットテープを制作されました。

これは1933年ボストン国際大会における講演で対訳本もついています。

ご活用ご希望の向きは当ガバナー事務所までお申出下さい。お貸出しいたします。

**55年1月度 分区別会員数及び出席率**  
 Attendance Report of January 1980 昭和55年1月31日現在

分区	クラブ名	順位	会員数	出席率	例会数	前会員月数	増減
尾張第一分区	半田	56	75	97.46	4	76	-1
	東知多	68	41	94.58	4	43	-2
	名古屋	65	223	95.48	3	222	+1
	名古屋東	55	89	97.48	4	90	-1
	名古屋北	20	103	99.66	3	102	+1
	名古屋名東	1	43	100.00	3	43	0
	名古屋南	42	113	98.59	4	116	-3
	名古屋港	28	110	99.30	4	112	-2
	名古屋守山	40	75	98.65	4	76	-1
	名古屋中	39	92	98.89	4	92	0
	名古屋西	27	138	99.43	4	134	+4
	名古屋東南	1	81	100.00	4	81	0
	名古屋和合	1	66	100.00	4	64	+2
	東海常滑	63	44	96.02	4	44	0
	15C		1,351	98.31		1,353	-2
尾張第二分区	あま	38	73	98.96	4	73	0
	尾西宮	59	51	97.00	4	50	+1
	一宮北	18	89	99.72	4	90	-1
	一稲沢	36	75	99.00	4	77	-2
	犬山	35	52	99.03	4	52	0
	岩倉	1	70	100.00	3	70	0
	春日井	19	78	99.67	4	78	0
	小牧	60	56	96.52	4	57	-1
	江南	1	60	100.00	4	59	+1
	名古屋空港	47	59	97.88	4	61	-2
	西春日井	25	71	99.50	3	69	+2
	尾張旭	1	45	100.00	4	44	+1
	瀬戸戸	50	70	97.86	4	70	0
	瀬戸北	32	42	99.21	3	40	+2
	津島	41	70	98.61	4	72	-2
	16C		992	98.93		992	0
三河第一分区	渥美郡	79	49	87.76	4	49	0
	奥三河	46	69	97.92	4	70	-1
	新城	48	47	97.87	4	48	-1
	新田原	45	42	98.23	4	40	+2
	豊橋北	48	59	97.87	4	59	0
	豊橋南	1	104	100.00	4	105	-1
	豊川	20	98	99.66	3	97	+1
	豊川	1	66	100.00	4	65	+1
	豊川	23	67	99.59	4	62	+5
	9C		601	97.65		595	+6
	安城	1	68	100.00	4	66	+2
	碧南	30	67	99.26	4	68	-1
	一色	53	53	97.55	4	50	+3
	刈谷	36	74	99.00	4	76	-2
	西岡崎	57	73	97.15	3	73	0
	岡崎	43	85	98.42	4	84	+1
	岡崎	1	55	100.00	4	56	-1
	高浜	61	69	96.40	4	69	0
	豊田	30	46	99.26	3	44	+2
	豊田	26	91	99.45	4	90	+1
	豊田	24	56	99.55	4	55	+1
	11C		737	98.73		731	+6

分区	クラブ名	順位	会員数	出席率	例会数	前会員月数	増減
東北信分区	軽井沢	1	38	100.00	4	38	0
	小諸子	64	58	95.69	4	58	0
	丸佐久野	77	33	89.39	4	33	0
	長野東野	70	32	93.75	3	32	0
	長野東野	62	80	96.20	3	80	0
	中佐久坂	51	71	97.75	4	69	+2
	須坂	54	50	97.50	4	50	0
	戸倉上山田	76	32	89.84	4	34	-2
	上田田	80	41	86.70	4	32	0
	上田東	75	53	90.22	4	53	0
	12C		562	93.28		562	0
	富士見	71	30	93.47	4	30	0
	白木曾	58	34	97.06	3	34	0
	松本南	78	47	88.47	3	46	+1
	松本西	52	73	97.59	4	72	+1
	松岡町	1	83	100.00	4	84	-1
	大塩尻訪	69	41	94.31	3	41	0
	諏訪	44	65	98.33	3	63	+2
	10C		522	95.49		493	+29
南信第二分区	飯田	33	70	99.19	4	71	-1
	飯田	22	72	99.64	4	69	+3
	島根那根	65	35	95.48	3	34	+1
	伊賀根川	28	75	99.30	4	75	0
	駒ヶ根川輪	1	64	100.00	4	60	+4
	松箕輪野	67	44	95.44	4	45	-1
	辰巳	73	31	92.73	4	31	0
	辰巳	1	50	100.00	4	50	0
	8C		441	97.72		435	+6
	総計	81クラブ	5,206	97.26		5,161	+45



■事務局など移転のご案内

○大町ロータリークラブ

事務局 〒398 大町市大字大町1136-1

電話 02612-3-2727

例会場 大町商工会議所2階会議室

■シカゴ以後の国際大会

1981年5.31~6.4 ブラジル・サンパウロ…72回

1982年6.6~10 アメリカ・ダラス………73回

1983年6.5~9 カナダ・トロント………74回

■米山記念奨学会委員会呼称統一

地区及びクラブ委員会の名称は“米山奨学会委員会”に統一することになりました。